

ぼくの学校、わたしの学校

市内の小・中学校を児童・生徒のみなさんがPR!



小高小学校

一人一人の思いやよさを生かし、
心豊かにたくましく生きる子どもを育てる

◆所在地 行方市小高 408 ◆電話 0299-77-0107

◆学校長 横田秀一 ◆職員数 16人 ◆児童数 152人

◆開校日 明治10年3月15日



運動会(綱引き)

子どもたちが真剣に学び、元気に遊び、地域の方々が集い、笑い合ったこの学舎がなくならないのは本当に残念ですが、『かやの木』と共に、みんなの心に永遠に残るでしょう。

明治10年の創設以来135年間、小高地区の子どもたちを見守り続けてきた小高小学校も、3847人の卒業生を送り出し、今年度末をもって閉校となります。どの時代の卒業生も必ず口にすることは、『かやの木』の存在です。旧小高小学校(現麻生公民館小高分館)に替え立つ樹齢約700年あまりの大木は、県の天然記念物にも指定されています。かやの木陰は、夏の暑さを遮り、子どもたちや地域の方々の憩いの場であり、全校集会もその下で行えたそうです。現校舎には、『2代目かやの木』が植樹され、子どもたちの成長と小高地区の発展を温かく見守ってくれています。

『かやの木』と共に



運動会(かけっこ)

ありがとう。小高小学校

子どもたちが真剣に学び、元気に遊び、地域の方々が集い、笑い合ったこの学舎がなくならないのは本当に残念ですが、『かやの木』と共に、みんなの心に永遠に残るでしょう。

小高小の校庭は、全面芝生です。雨が降ってもぬかるみません。風が吹いても埃が立ちません。転んでも汚れないし、けがもしません。子どもたちはいつも先を争って校庭に駆け出し、思いっきり遊んでいます。運動会では、裸足で行う競技もあります。今年の運動会では、閉校を控えた最後の運動会ということで、卒業生や多くの地域の皆さんにも参加してもらい、青々と茂る芝の上で集合写真を撮りました。みんなが精一杯がんばり、思い出さばいの一日となりました。



大野 紫温さん(5年)

私は図書室で本を読むことが大好きです。本を読むと心が落ち着いて、物事を冷静に考えることができます。読書をとおして友だちもたくさんつくることができました。これからいろいろな種類の本を読みたいと思います。



高栖 沙英さん(6年)

縦割り班活動では「なわとび」や「ドッジボール」などをして1年生から6年生までと一緒に遊びます。下級生と上級生は活動をするたびに、仲良くなっています。小高小は今月で閉校になるので残りわずかな時間を大切に過ごしたいです。

◆編集後記◆

文化会館で開催された藤田恵美さんのコンサート取材させていただきました。思いやりの心を大切にしたいという藤田さんの思いが込められていました。「ひだまりの詩」を直接聞くことができ、とても感動しました。(保)

スマートフォンやSNSの普及など情報伝達の仕方は日々、変化し便利になっています。活用することは災害時にも有効なことは明らかです。しかしそれだけでは不十分。東日本大震災から1年、今こそ見直したいですね。地域の力。(友)

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます!

亀田さん

(特別養護老人ホームきたらら)

特別養護老人

ホームきたららで

介護職員として高

齢者の方の生活の

お手伝いをしてい

ます。難しいこと

も多々ありますが、

私達の支援に

より毎日が楽しく

笑顔で過ごして

いただけるよう日

々努力してい

ます。ご本人は

もちろんご家族

の方々や地域の

方々のお役に立

てるよう今後も

頑張ります。

